

# 事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目07 宅老所運営補助事業					
予算区分	款	03	民生費		所属	介護・高齢福祉課
	項	01	社会福祉費			
	目	08	老人福祉費		連絡先	0594-24-1489
	細目	002	老人福祉一般事業費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
宅老所がない地区及び地区社会福祉協議会 宅老所のない地区の高齢者		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
新規の宅老所開設の際に、建設(改造)にかかる経費の一部を補助金として交付する。  既存の宅老所に、運営にかかる経費の一部を補助金として交付する。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
新たな宅老所を設置することにより、地域の高齢者に対し交流の場、いこいの場を提供する。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	設置計画箇所数	箇所	16	16	16	16	
	宅老所運営箇所数	箇所	10	10	10	10	
活動指標	新規設置箇所数	箇所	2	0	0	1	
	補助交付件数	件	2	0	0	1	
成果指標	宅老所運営設置箇所数	箇所	9 目標値 実績値	11 10	11 10	11	
	宅老所利用者数(延べ)	人	8,500 9,094	9,000 11,451	11,000 11,106	11,000	
投入コスト	事業費計		13,245	4,445	4,295	4,225	
	財源内訳	国支出金	千円	9,222			
		県支出金					
		地方債					
		その他		3,500	4,445		
		一般財源		523		4,295	4,225
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.12	0.10	0.10		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

宅老所設置に向けて、地区社協に対し宅老所管理・運営にかかる事業説明会を行う。